

令和6年度

# 学生によるオレンジリボン運動

## 千里金蘭大学 実施報告書



実施主体 看護学科 母性看護学・助産学領域

実施内容 オレンジリボンについてのポスター作製・掲示

### ①事前に取り組んだ内容

2年生の母性看護対象論や助産学概論の講義の中で、オレンジリボン運動や児童虐待の現状、予防等を講義しました。助産学概論履修生へは、「オレンジリボン運動について」それぞれ具体的なテーマでグループ学習し、授業内での発表を行いました。発表の際に作成したPPをポスターにして学内に掲示しました。

### ②実施期間に取り組んだ具体的内容

助産学概論を履修している学生48名を8グループにわけ、下記のテーマでグループ学習し、12月4日の授業中に発表を行いました。

【テーマ】

オレンジリボンについて、オレンジリボン運動の起源

オレンジリボン憲章

子どもの虐待について

虐待を受けた子どもたちのその後

児童虐待防止推進月間、オレンジリボンキャンペーン

あなたにできること（個人、団体、企業など）

### ③オレンジリボン運動を終えて…

オレンジリボン運動や子どもの虐待について勉強し、学生たちは、自分が今日からできることとして、まず「知ること」、そして「無関心・他人事と思わないこと」、「189に連絡すること」など考えることができました。友人や家族など身近な人に知らせていきたいという意見も多くありました。

またグループワークや他のグループの発表を聞くことで、オレンジリボン運動について、知っているつもりだったが知らないことが多かった、虐待を受けたことも、虐待をした親のその後のサポートについて関心を持つ学生も多かったです。社会全体で取り組むべき問題であること、看護師・助産師・保健師としてできることを考える機会となりました。

### 写真

